

平成 27 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社エスケーホーム  
代 表 者 名 代表取締役社長 瀬口 力  
(コード番号：1431 福証 Q-Board)  
問 合 せ 先 取締役管理部長 山崎 和範  
(TEL. 0968-44-3559)

福岡証券取引所 Q-Board への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

当社は、本日、平成 27 年 8 月 5 日に福岡証券取引所 Q-Board に上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の平成 27 年 6 月期及び平成 28 年 6 月期業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

記

(単位：百万円、%)

	平成 28 年 6 月期 (予想)			平成 27 年 6 月期 (予想)			平成 26 年 6 月期 (実績)		平成 27 年 6 月期 第 3 四半期累計期間 (実績)	
		構成比	対前期 増減率		構成比	対前期 増減率		構成比		構成比
売上高	3,575	100.0	5.0	3,405	100.0	10.3	3,086	100.0	2,328	100.0
営業利益	208	5.8	47.5	141	4.1	21.2	116	3.8	38	1.6
経常利益	228	6.4	15.2	198	5.8	49.3	132	4.3	56	2.4
当期(四半期)純利益	126	3.5	12.5	112	3.3	51.5	73	2.4	30	1.3
1株当たり当期 (四半期)純利益	116.98 円			121.87 円			82.12 円		33.47 円	
1株当たり配当金	—			0.00 円			0.00 円		—	

- (注) 1. 当社は連結財務諸表を作成しておりません。
2. 平成 26 年 6 月期(実績)、平成 27 年 6 月期第 3 四半期累計期間(実績)及び平成 27 年 6 月期(予想)の 1 株当たり当期(四半期)純利益は、期中平均発行済株式数により算出しております。
3. 平成 28 年 6 月期(予想)の 1 株当たり当期純利益は、公募による募集株式の発行株式数(150,000 株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。
4. 平成 26 年 5 月 11 日付で普通株式 1 株につき 1,000 株の株式分割を行っておりますが、平成 26 年 6 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

## 【平成 27 年 6 月期及び平成 28 年 6 月期業績予想の前提条件】

(全般的な見通し)

住宅業界におきましては、平成 26 年 4 月の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が長期化しており、平成 26 年度の新設住宅着工戸数は、前年度に比し 10.8%減（国土交通省建築着工統計調査〔平成 26 年度分〕）となるなど、受注環境は厳しい状況が続いております。

一方で、雇用・所得環境は改善傾向にあり、また、政府による住宅取得支援策の効果が一部にみられるほか、平成 29 年 4 月に予定されている消費税増税に伴う駆け込み需要が期待されるなど、受注環境は回復に向かうものと思われま

(平成 27 年 6 月期)

### 1. 売上高

売上高は、直近の平成 27 年 5 月までの累積実績に、平成 27 年 6 月完成引渡物件の完成工事高、不動産売上高並びにこれらに伴うその他売上高の見込額等を反映し、3,405 百万円（前年同期比 10.3%増）となる見込みであります。

### 2. 売上原価、売上総利益

売上原価は、直近の平成 27 年 5 月までの累積実績に平成 27 年 6 月完成引渡物件の完成工事原価及び不動産売上原価、さらに販売用不動産の評価損計上見込額等を反映し、2,582 百万円（前年同期比 12.8%増）となる見込みであります。

この結果、売上総利益は、822 百万円（前年同期比 3.1%増）となる見込みであります。

### 3. 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は、営業強化のための人員増や、社内管理体制強化のための業務委託料等による費用は増加したものの、完成工事補償引当金繰入額等の減少により、681 百万円（前年同期は 681 百万円）を見込んでおります。

この結果、営業利益は、141 百万円（前年同期比 21.2%増）となる見込みであります。

### 4. 営業外損益、経常利益

営業外収益は、受取手数料及び保険解約返戻金等により 61 百万円を見込んでおり、営業外費用では株式交付費及び雑損失等により 4 百万円を見込んでおります。

この結果、経常利益は、198 百万円（前年同期比 49.3%増）となる見込みであります。

### 5. 当期純利益

当第 3 四半期累計期間までにおいて、特別利益として固定資産売却益 2 百万円を計上しております。また、特別損失として 0.6 百万円の固定資産除却損を見込んでおります。

この結果、当期純利益は、112 百万円（前年同期比 51.5%増）となる見込みであります。

(平成 28 年 6 月期)

1. 売上高

売上高は、長期見学用住宅の増設及び「無印良品の家」の本格的な展開により建築請負事業の拡大を見込んでおり、3,575 百万円（前年同期比 5.0%増）を計画しております。

2. 売上原価、売上総利益

売上原価は、原価削減に努める一方で材料費及び労務費の上昇を見込み、2,664 百万円（前年同期比 3.2%増）と計画しております。

この結果、売上総利益は、910 百万円（前年同期比 10.7%増）を計画しております。

3. 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は、事業体制強化のための人員増や、株式上場後の開示に要する費用の増加等により、701 百万円（前年同期比 2.9%増）を計画しております。

この結果、営業利益は、208 百万円（前年同期比 47.5%増）を計画しております。

4. 営業外損益、経常利益

営業外収益は、受取手数料等により 23 百万円を計画しており、営業外費用では株式交付費及び雑損失等により 3 百万円を計画しております。

この結果、経常利益は、228 万円（前年同期比 15.2%増）を計画しております。

5. 当期純利益

特別利益及び特別損失の発生は見込んでおりません。

この結果、当期純利益は、126 百万円（前年同期比 12.5%増）を計画しております。

本資料に記載されている当社の通期の業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

以上

## 平成27年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年8月5日

上場会社名 株式会社エスケーホーム 上場取引所 福  
 コード番号 1431 URL http://sk-home.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬口 力  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山崎 和範 TEL 0968 (44) 3559  
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年6月期第3四半期の業績（平成26年7月1日～平成27年3月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第3四半期	2,328	—	38	—	56	—	30	—
26年6月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第3四半期	33.47	—
26年6月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 当社は、平成27年6月期から四半期財務諸表を作成しておりますので、平成26年6月期第3四半期の記載及び平成27年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であるため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年6月期第3四半期	1,807	746	41.3
26年6月期	1,650	685	41.6

(参考) 自己資本 27年6月期第3四半期 746百万円 26年6月期 685百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	—	—	0.00	0.00
27年6月期	—	—	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年6月期の業績予想（平成26年7月1日～平成27年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,405	10.3	141	21.2	198	49.3	112	51.5	121.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年6月期3Q	941,000株	26年6月期	900,000株
② 期末自己株式数	27年6月期3Q	—株	26年6月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年6月期3Q	911,755株	26年6月期3Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・財政政策の効果等により、企業収益や雇用環境等の改善が続くなかで、緩やかな回復基調が続いておりますが、消費税増税後の持ち直しの動きは鈍く、個人消費が停滞するなど依然として不透明な状況が続いております。

住宅業界におきましては、消費税増税後の反動により落ち込みが顕著で、依然として受注は厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社は当第3四半期の引渡計画が概ね順調に進捗したほか、平成26年10月に開設した土地ナビサイト「熊本e土地net」による集客が好調に推移しました。一方、佐賀県佐賀市での営業活動を開始するにあたって、長期見学用住宅の建設準備を進めるとともに、熊本市東区にて第2期分譲地の販売を開始しました。さらに、平成27年4月から「無印良品の家」の受注を開始するため、熊本市北区でのモデルハウスの建設を着工しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,328,311千円、営業利益38,203千円、経常利益56,758千円、四半期純利益は30,518千円となりました。

なお、当社は戸建住宅事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ156,725千円増加し、1,807,285千円となりました。

流動資産については、前事業年度末に比べ104,257千円増加し、1,592,979千円となりました。これは主として、現金及び預金の増加173,351千円、仕掛販売用不動産の減少68,859千円、未成工事支出金の増加16,828千円等によるものであります。

固定資産については、前事業年度末に比べ52,468千円増加し、214,305千円となりました。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ95,957千円増加し、1,060,560千円となりました。

流動負債については、前事業年度末に比べ89,660千円増加し、942,557千円となりました。これは主として、工事未払金の増加22,192千円、未成工事受入金の増加47,432千円、賞与引当金の増加15,757千円等によるものであります。

固定負債については、前事業年度末に比べ6,296千円増加し、118,003千円となりました。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ60,768千円増加し、746,724千円となりました。これは従業員持株会への第三者割当増資による資本金の増加17,250千円、新株予約権の権利行使による資本金の増加6,500千円及び資本準備金の増加6,500千円、四半期純利益30,518千円の計上による利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日開示しました「福岡証券取引所Q-Boardへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」をご参照ください。  
なお、上記の当社の業績予想は、現在入手可能な情報による判断及び仮定を前提としており、実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。



### 3. 四半期財務諸表

#### (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	720,828	894,179
完成工事未収入金	117	40
売掛金	496	260
未成工事支出金	401,083	417,911
販売用不動産	118,532	127,373
仕掛販売用不動産	89,891	21,032
原材料及び貯蔵品	2,730	1,857
その他	155,041	130,323
流動資産合計	1,488,722	1,592,979
固定資産		
有形固定資産	96,676	141,458
無形固定資産	3,671	7,086
投資その他の資産	61,489	65,760
固定資産合計	161,837	214,305
資産合計	1,650,560	1,807,285
負債の部		
流動負債		
工事未払金	194,874	217,066
未払法人税等	15,699	9,250
未成工事受入金	527,206	574,639
賞与引当金	2,674	18,431
その他	112,442	123,170
流動負債合計	852,896	942,557
固定負債		
退職給付引当金	521	640
役員退職慰労引当金	69,519	72,869
完成工事補償引当金	41,666	44,494
固定負債合計	111,706	118,003
負債合計	964,603	1,060,560
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	123,750
資本剰余金	—	6,500
利益剰余金	585,956	616,474
株主資本合計	685,956	746,724
純資産合計	685,956	746,724
負債純資産合計	1,650,560	1,807,285

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)
売上高	2,328,311
売上原価	1,774,028
売上総利益	554,283
販売費及び一般管理費	516,080
営業利益	38,203
営業外収益	
受取利息	269
受取手数料	16,414
その他	2,506
営業外収益合計	19,190
営業外費用	
株式交付費	145
損害賠償金	320
その他	169
営業外費用合計	635
経常利益	56,758
特別利益	
固定資産売却益	2,270
特別利益合計	2,270
税引前四半期純利益	59,029
法人税、住民税及び事業税	32,070
法人税等調整額	△3,559
法人税等合計	28,510
四半期純利益	30,518

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年8月31日付で、エスケーホーム従業員持株会から第三者割当増資の払込みを受けました。また、平成27年3月31日付で、新株予約権の権利行使による払込みを受けました。この結果、当第3四半期累計期間において資本金が23,750千円、資本準備金が6,500千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が123,750千円、資本準備金が6,500千円となっております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当第3四半期累計期間(自平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)

当社は、戸建住宅事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。